

令和2年度第1回水道料金等審議会議事録（要旨）

開催日時

令和2年7月28日（火）午後1時30分から午後2時15分

開催場所

議会第3委員会室

出席者

- （委員） 富澤委員、中條委員、有賀委員、大井委員、松澤委員、小宮山委員、山下委員、羽生田委員、小林委員、滝沢委員
- （幹事） 山岸水道局長、中山上下水道課長
- （書記） 宮崎課長補佐、白砂課長補佐、丸山課長補佐、小林課長補佐、松下企画主事

報道機関 1社

配布資料

- 諮問書（写し）
- 須坂市水道事業 経営戦略（概要版）
- 2020 須坂市水道料金等審議会 説明資料
- 2020 須坂市水道料金等審議会 参考資料

会長・副会長の互選

事務局より説明の後、会長に富澤委員、副会長に中條委員を互選した。

諮問

市長より、次の事項について諮問があった。
峰の原簡易水道事業と須坂市水道事業の統合について

審議状況

諮問事項について、配布資料にもとづいて、事務局から説明を行った。

これに対し、委員から出された意見・質問の概要は次のとおりである。

委員 新型コロナウイルス感染症対策の減免は、どれくらいなのか。

事務局 8、9月検針分の基本料金を100%減免する。

委員 須坂市水道事業に峰の原簡易水道事業を取り込むということなのか。今までの経過と今後の方向性を知りたい。

事務局 平成21年、24年に須坂市水道事業と峰の原簡易水道事業の統合について諮問したところ、統合を認めつつも平成26年度からの新しい会計制度による経営分析を実施したうえで、次の審議会で再度検討すべきと答申をいただいた。平成26年度決算から5年が経過し、経営戦略を策定し経営分析を行ったところ、峰の原簡易水道事業が単独では事業として成り立っていないことが明確になった。須坂市水道事業の料金体系に峰の原簡易水道事業を合わせて事業を実施していくということで審議していきたい。

委員 平成21年、24年に統合できなかった理由、課題等を次回教えてほしい。

事務局 資料として、前回の答申等経過が分かるものを配布している。次回の審議会でも説明したい。